

目標の柱	4	次世代の地域を担う人材の育成
基本目標(政策)	4-1	自ら学ぶ人を育み、支援します
基本計画(施策)	4-1-3	・芸術文化の振興

	課	係
主管課・係	生涯学習課	芸術文化係
関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか? ※対象(誰が、何が、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町民による芸術文化活動が盛んになる。 ②町民と町外の芸術活動団体等との交流が活発に行われる。</p>																																																																			
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか?</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか?箇条書きで記載してください。</p> <p>①文化ホール等で開催される公演の入場者数及び町民参加型文化活動への参加者の増加。 ②町外の芸術活動団体と連携して実施する公演等の増加。</p>																																																																			
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 芸術文化事業参加人数</td> <td>人</td> <td>23,155</td> <td>6,671</td> <td>10,474</td> <td>※15,000</td> <td>11,824</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	A 芸術文化事業参加人数	人	23,155	6,671	10,474	※15,000	11,824	B							C							D							<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか?</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価</th> <th colspan="2">▼その理由として考えられること</th> <th rowspan="2">見込み</th> <th rowspan="2">▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> <tr> <th>評価</th> <th>理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ④ 下回った</td> <td></td> <td>感染症対策を取りながらの実施となり、座席数制限や中止の事業もあり、目標値に達しなかった。</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>5 令和4年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>	評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	評価	理由	A ④ 下回った		感染症対策を取りながらの実施となり、座席数制限や中止の事業もあり、目標値に達しなかった。	/		B			/		C			/		D			/	
			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																													
	実績値	実績値		実績値	目標値	実績値																																																														
A 芸術文化事業参加人数	人	23,155	6,671	10,474	※15,000	11,824																																																														
B																																																																				
C																																																																				
D																																																																				
評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																																																
	評価	理由																																																																		
A ④ 下回った		感染症対策を取りながらの実施となり、座席数制限や中止の事業もあり、目標値に達しなかった。	/																																																																	
B			/																																																																	
C			/																																																																	
D			/																																																																	
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはなんですか?</p>	<p>・文化ホール運営委員会を中心とし、町民のニーズに対応した、芸術文化への理解が深められる文化ホール自主事業を実施した。感染の状況により、座席数を制限するなどし、全9事業(公演8、事業企画等1)を行い、NHKのど自慢やクラシックコンサートを開催した。目標値は下回ったものの、町民が芸術を身近に触れることができる事業を展開した。 ・桐朋学園芸術短期大学生を講師とした体験事業を町内の小学校で行った。伝統楽器である「箏」の演奏を通して本物の芸術を身近に感じる経験になった。 ・若者向け公演の実施に向け、アンケートを基に企画会議を行い、次年度の実施へと繋げた。</p>																																																																			
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・「文化ホール運営委員会」を組織し事業内容を協議している。町民の求めるニーズに応えられる事業の実施を検討するための体制構築に努めている。 ・地元の高校生に、「見たい」「会いたい」アーティストの公演を文化ホールで行う企画に積極的に参加をして頂いている。学校行事以外では利用が少ない若年層も、文化ホールで芸術に触れ機会を作るきっかけとする。</p>																																																																			

【施策の振り返り】

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策のため「新しい生活様式」を取り入れた文化ホールの利用方法も町民に浸透し、感染状況に応じ安全な鑑賞に繋げることが出来た。 ・地元子ども達と音楽を学ぶ学生との交流を図るなど連携した試みを実施した結果、芸術をより身近なものに感じてもらうことが出来た。 <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、コロナ禍以前と同程度の事業展開をし、町民の芸術文化事業への参加を増やしていく必要がある。幅広い年代層に対応するため、新たなジャンルの催しを企画する必要もあり、有効的な広報活動に力を入れる必要がある。
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>専門の舞台照明・音響設備を備えたホールは、郡内には他になく、ここでしか実施することが出来ない多数の公演を実施しており、類似性はない。</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<p>現在町直営で文化ホール事業を行っており、コスト面を考えれば有利な面も見られる。しかし、文化ホール運営には企画から施設管理にいたる様々な業務形態があり、それぞれに専門の知識と経験を有する職員を長期的に育成・配置することは必要不可欠である。芸術文化事業専門職の他にも、催事が重なる繁忙期には施設管理に手が回らなくなるため、施設管理専門職として有資格者職員(例:電気工事士等)を配置するなどし、課内または係内で業務を分担することが考えられる。</p>

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<p>長引く新型コロナウイルス感染症により、社会全体が抱えた自粛と閉塞感が芸術文化事業にも大きな影響を及ぼした結果、芸術文化活動が人々の豊かな生活に必要な不可欠なものと再認識された。今後も基本的な感染対策を講じながら、利用者のニーズを踏まえた観客動員数の多い公演や町内各種団体の活動を支える公演、さらに若年層やファミリー層など幅広い年代層を対象にしたものなどを積極的に実施し、町民の生きがいづくりに寄与していく。</p>
-------------------------------------	--

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和5年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
01	文化ホール運営事業	生涯学習課	目的	芸術文化活動を通して人材育成に取り組むとともに、質の高い芸術文化鑑賞の機会を充実させるなど、芸術文化創造発信の場として、公共文化ホールの総合的活用を図る。		
			概要	文化ホールの自主事業を「文化ホール運営委員会」に委託し、8公演と公演企画事業を実施した。また新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、1事業を中止とした。		
			成果	感染対策を講じながら、昨年度よりも多くの芸術鑑賞の機会を提供することができた。		
		芸術文化係	問題	事業数はコロナ前に戻りつつあるが、人口減少の影響もあり、今後観客動員数の減少と規模の縮小が懸念される。		
			対策	①継続	引き続き、若い世代のニーズを取り入れるなどの新ジャンルの開拓や、住民参加型の自主事業、各学校や芸能団体へのアプローチを行い、文化ホールの有効活用を図る。	
			事業費	668	6,480	3,258
02	総合文化施設管理事業	生涯学習課	目的	町民が主体的に芸術文化活動ができる場を提供する。		
			概要	御蔵入交流館を適切に管理し、安全で町民が利用しやすい施設環境を提供した。		
			成果	施設管理と基本的な感染対策を継続して実施し、町民が安心して利用できる芸術文化活動の場を提供した。		
		芸術文化係	問題	御蔵入交流館の建物や付随する設備の老朽化による修繕が必要である。費用が継続的に発生している状況。		
			対策	①継続	起債の活用も含め、機器の点検結果を基に効果的な修繕を計画的に実施する。	
			事業費	41,173	43,395	55,388
03	御蔵入交流館空調設備更新事業	生涯学習課	目的	町民が快適な環境で芸術文化活動に取り組める場を提供する。		
			概要	新方式の採用と空調設備装置の分散化により、効率的な稼働と機器の長寿命化を図る。令和5～7年度にかけ、機器の更新工事を行う。		
			成果	空調設備改修に向けた実施設計を行い、経費を含めた改修計画を策定することができた。		
		芸術文化係	問題	更新工事に多くの費用を要することに加え、工事期間中は貸館の影響を最小限にする必要がある。		
			対策	①継続	工事箇所を分散化し、効率的な貸館利用ができるよう対策を講じる。	
			事業費	0	0	7,920
04			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
05			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
06			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			41,841	49,875	66,566	157,189